
▽▼さかた農林水産業お役立ち情報 第98号（2023年2月28日）

つい数日前までは雪の降る日々でしたが、ここ数日は急に陽も出てきて日中は暖かくなってきました。先日、河川敷を散歩している時に、雪の中から顔を出すふきのとうを見つけて、春を感じました。

天気予報を見るとしばらくは朝と日中の寒暖差が大きくなるようです。農業において冷え込みへの対策はもちろんの事、皆さんも体調を崩さないよう十分にお気をつけてお過ごしください。

（担当）T.S

（目次）

1. 米に関するマンスリーレポート等（令和5年2月）
 2. 「自生山菜」の放射性物質に注意してください
-

【1. 米に関するマンスリーレポート等（令和5年2月）】

農林水産省より2月号が配信されました。

詳しくは下記URLよりご参照ください。

○主な掲載内容

特集

- 1 令和5年度経営所得安定対策等の概要について

農林水産省（農産）HP

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/antei/keiei_antei.html

- 2 水田農業の未来を語る Teams ライブ相談会の開催について

農林水産省（統計情報）HP

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>

【2. 「自生山菜」の放射性物質に注意してください】

これから「自生山菜」の発生時期を迎えるにあたり、次の事項に留意してください。

- ① 「自生山菜」は、生育環境の違いにより放射性物質の濃度にばらつきがあるため、出荷前に自主検査を徹底し、安全性を確認してから出荷してください。なお、出荷には、「インターネット等による通信販売」も含まれますので、注意してください。
- ② 特に「コシアブラ」は、過去に基準値を超える放射性物質が検出されていますので、自主検査を徹底し、安全性を確認してください。

他都道府県の放射性物質検査の結果は、厚生労働省のホームページで確認できます。

https://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

